科目名	ビジュアルコンテンツ								2025
英語科目名								学期	後期
学科•学年	音響芸術科 2年次	必/選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	蓑輪直子		教員の実務経験 有			実務経験の職種		エンシ	ジニア

【科目の目的】

動画制作を行いながら作品制作への応用力を身につける。特にポストプロダクションで求められスキル(ファイルフォーマット・コーデック等の違い・設定)、Adobeアプリケーションのスキルを身につけ、就職活動・研修・現場で役に立つ実践的なスキルを身につける。

【科目の概要】

映像音響1・2・3をベースに、さらに映像作品制作現場において必要で実践的な技術・知識が身につくように作品制作・ 課題提出を行う。

【到達目標】

- A. 映像作品の企画・撮影・編集・MAまでの流れを身につける。
- B. 構図を理解し、映像の表現ができる。
- C. Adobe Premiere Pro・AfterEffects・Photoshop・Illustrator等を連携して映像作品制作ができる。

【授業の注意点】

作品制作等の作業を行いながら授業が進むので、欠席すると作業が滞ってしまう可能性がある。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない

評価基準=ルーブリック								
ルーブリック			レベル3	レベル2	レベル 1			
評価	優れている	よい	ふつう	あと少し	要努力			
到達目標 A	制作した作品 (CM)の 音の処理がしっかりで きる。	撮影した素材・作成し た画像で編集し作品 (CM)が制作できる。	台本の素材が撮影でき る。		映像作品の企画ができない。			
到達目標 B		オープインング動画が			Premiere Proの操作が できない。			
到達目標 C	Adobeのアプリケー ションを連携した動画 作品制作ができる。	AfterEffectsで間里な アニメーション制作が	AfterEffectsでアニ メーションの素材を読 み込み、レイヤーに配 置できる。	簡単なアニメーション の素材画像が制作でき ない。	簡単なアニメーション の企画ができない。			

【教科書】

適宜資料を配布

【参考資料】

特になし

【成績の評価方法・評価基準】

ルーブリックに基づく評価を行う。評価方法は主にグレード試験と提出物で行う。また補足的にレポート評価を行う場合もある。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

	苯苯丰 和					025				
司	英語表記			学期	後	期				
回 数	授業テーマ	各授業の目的 授業内容 到達目標=修得するスキル				自己評価				
TVCM制作 企画		企画力・表現力を身	1 企画 2 企画書作成	企画のポイントを理解する 企画書の作成ができる	3					
	企画	につける	3 絵コンテ作成	絵コンテ作成ができる						
		後処理、カット割り を考えた映像を撮影	1 効率の良い撮影 撮影順等を考えた撮影ができる							
2	TVCM制作 (撮影)		2 構図を考えた撮影 イメージを伝えるためのフレーム内表現の理解							
		を身につける。 -	3 編集を考えた撮影	編集を考えた撮影 後処理を考慮した撮影技術の理解						
	TVCM制作 (編集)	撮影した素材映像か	1 効率の良い素材整理	作業を効率よく行うためのデータの整理ができる						
		ら、絵コンテ通りの 映像をつなぐ。	2 絵コンテ従った編集	コンテ通りに映像を編集ができる	3					
			3 本編の時間調整	最終的な時間の微調整ができる		L				
	TVCM制作	編集した映像に、テロップ・ナレーショ	1 白完にテロップを入れる	つながった映像に文字を入れることができる						
4	(編集)	ン等を付け完成させ	2 ナレーションを入れる	作品の整音・ナレーション入れができる	3					
		る。	3 納品フォーマットで書き出す	指定されたフォーマット・ファイル形式・コーデックで書き出すこ とができる						
		楽曲に合わせた映像 制作を身につける	1 MV制作について	MV(メイキング)制作の流れを理解できる						
5	MV制作 (編集)		2 素材のダウンロード	サーバーより素材をDLし、整理できる	3					
			3 プロジェクト制作	楽曲に合わせた映像を探すことができる						
6	MV制作 (編集)	楽曲に合わせた映像 制作を身につける	1楽曲に合わせた編集	楽曲イメージに合わせて動画編集ができる	3					
		楽曲に合わせた映像 制作を身につける	1 映像にテロップ、ロゴ等を入れる	アーティスト名・楽曲名等のテキストをデザインできる	3					
7			2 映像にテロップ、ロゴ等を入れる	映像にテキスト・ロゴ等を入れることができる						
			3 指定されたフォーマットで 書き出す	指定されたフォーマット・コーデックで書き出すことができる						
	Adobe Photoshop	Adobe Photoshopの 基本操作を身につけ る	1 ワークスペース	ワークスペースのウインドウ操作ができる						
			2 ツール	各種ツールの操作ができる	3					
			3 レイヤー	レイヤー構造を理解し操作できる		▙				
9	Adobe Illustrater	Adobe Illustrator の基本操作を身につ ける	1 ワークスペース	ワークスペースのウインドウ操作ができる						
9			2 ツール 3 レイヤー	各種ツールの操作ができる	3					
			1 ワークスペース	レイヤー構造を理解し操作できる ワークスペースのウインドウ操作ができる		-				
	Adobe AfterEffects	AfterEffectsの基本 操作を身につける	2 コンポジション	コンポジションの操作ができる	3					
			3 フッテージ	素材の読み込みができる	1					
	Adobe AfterEffects	AfterEffectsの基本 操作を身につける	1レイヤー	レイヤーの作成・プロパティを理解できる		 				
			2 背景	背景作成がでる	3					
			3 テキスト	テキスト作成ができる	1					
		AfterEffectsの基本 操作を身につける	1 アニメーション	アニメーションツールを使用してアニメートができる						
12			2 エフェクト	各種エフェクトを操作できる	3					
			3 レンダリング・書き出し	レンダリングと書き出しの設定を適切に設定できる						
	アーメーション	Photosahop・ Illustrater等で作成し たフッテージと、背景で 簡単なアニメーションを 制作する	1 素材の作成	Ps・Aiで素材画像を作成できる						
13			2 背景の作成	Ps・Aiで背景を制作できる	3					
			3素材の読み込み	フッテージを読み込むことができる						

14	11 Ltd	たフッテージと、背景で 簡単なアニメーションを 制作する	1	アニメーション制作	アニメーションツールを使用してアニメートかで きる	3	
	マーオ・ション	Photosahop・ Illustrater等で作成し	1	アニメーション制作	アニメーションツールを使用してアニメートができる		
15	生山 //-	たフッテージと、背景で 簡単なアニメーションを		書き出し	動画ファイルに書き出すことができる	3	
		制作する	3	編集	Premiere Proで完パケ制作ができる		

評価方法:1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価:S: とてもよくできた、A: よくできた、B: できた、C: 少しできなかった、D: まったくできなかった

備考 等